

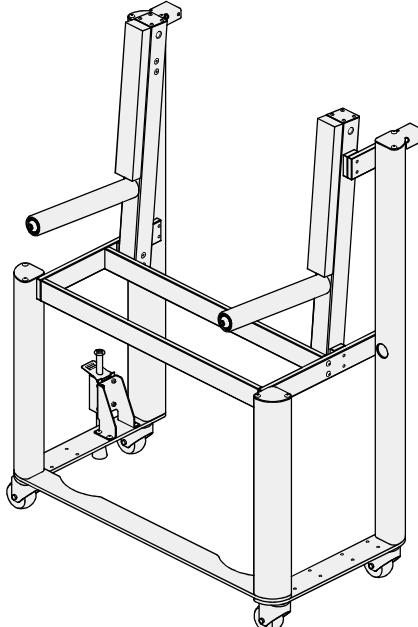
KTC

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

タイヤローテーションワゴン No.AWR101

取扱説明書

業務用



- 梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店までお申し出ください。
- この取扱説明書は、必要なときにすぐ読めるように、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。

販売者の
名称・所在地
京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店、
もしくは、お客様窓口にご連絡ください。

お客様窓口  0774(46)4159  0774(46)4359

お電話での受付時間は 10:00-12:00 / 13:00-16:00
(土・日・祝日及び弊社休業日は除く)

この使用説明書には以下のマークをつけています。



禁止行為

製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するマーク。



注意事項

製品の取り扱いにおいて、注意を喚起するマーク。



必ず行う

製品の取り扱いにおいて、必ず行ってもらうことを意味するマーク。



確認事項

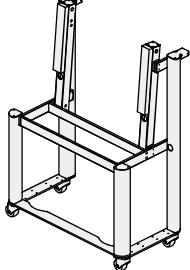
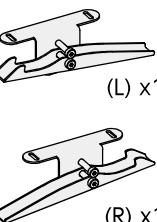
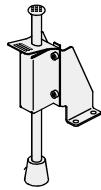
製品の取り扱いにおいて、事前に確認しておく事項や、使い方の応用を示すマーク。

安全上のご注意

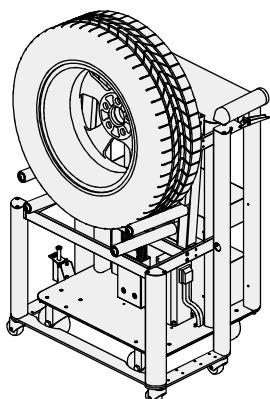
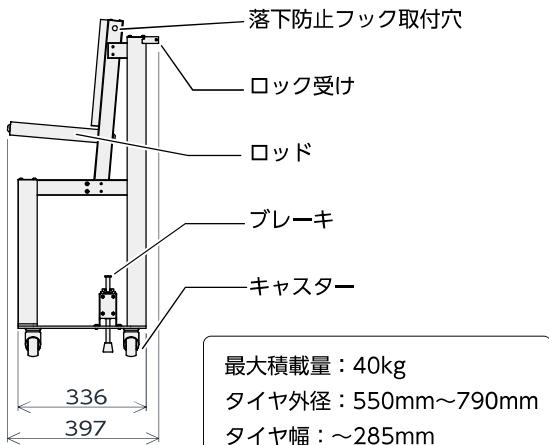
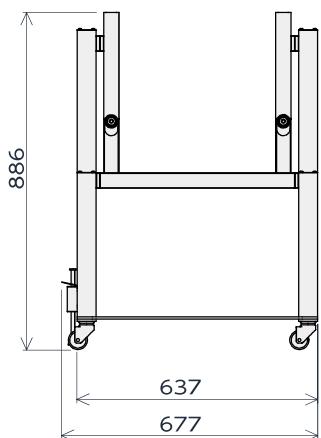
死亡または重傷を負う恐れがあります。		
マーク	事項	危害・損害
	各部の分解および組み付けの作業手順、新品部品の取り扱いについては、法令で定められた資格を保有する者が、自動車メーカーからの情報（サービススマニュアルや作業指示書）を十分に理解し作業する。	重症となるケガや、本体および車両破損の原因になる。

負傷または本体損傷の原因となる恐れがあります。		
マーク	事項	危害・損害
	取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。	ケガや本体損傷の原因になる。
	適用内の自動車用タイヤ以外のものを載せない。	ケガや本体損傷の原因になる。
	落下させるなど衝撃を与えない、乱暴に扱わない。	ケガや本体損傷の原因になる。
	分解・改造しない。	ケガや本体損傷の原因になる。
	製品に異常がある場合は使用しない。	ケガや本体損傷の原因になる。
	化学薬品、海水、水分などを付着させたまま放置しない。	本体損傷の原因になる。
	グレーチング、溝、段差を乗り越えたり、砂利や泥のある場所で使用しない。	本体転倒によるケガや損傷の原因になる。
	平坦な場所で使用・保管する。	怠ると本体転倒によるケガや損傷の原因になる。
	タイヤは不安定にならないよう載せる。	怠るとケガや本体損傷の原因になる。
	移動させるとき以外はブレーキをかける。	怠るとケガや本体損傷の原因になる。
	移動するときやタイヤを載せるときは、手足を挟まないよう注意する。	怠るとケガの原因になる。

梱包内容

本体	ロックレバー	ロッド	ブレーキ	取扱説明書
 x1	 (L) x1 (R) x1	 x2	 x1	 取扱説明書 x1

製品仕様



この製品はタイヤリフター(No.AWL101)と組み合わせて使用する専用製品です。使用にあたってはタイヤリフターの取扱説明書もよくお読みください。

組み合わせることで、タイヤを地面まで降ろすことなくローテーション作業を取り回せます。

タイヤリフター1台につきローテーションワゴン2台の使用を推奨します。

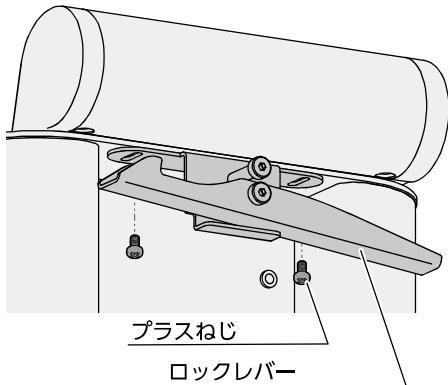
タイヤリフターにロックレバーを取り付けることでタイヤリフターとローテーションワゴンを固定することができます。

組立方法

■ロックレバーの取り付け

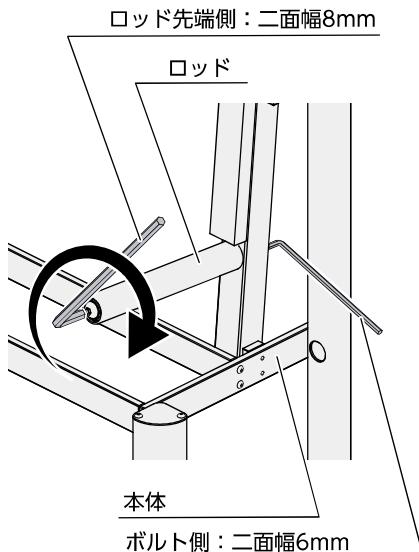
- ①タイヤリフターのOPENスイッチ側のハンドルの下にあるプラスねじ2本を外す。
- ②ロックレバー(L)を本体と平行にプラスねじで取り付ける。
- ③ロックレバー(R)もUP/DOWNスイッチ側に同様に取り付ける。

 取付穴は長穴ですので左右の位置調整が可能です。



■ロッドの取り付け

- ①ロッドを本体に挿し込む。
- ②反対側から六角穴付きボタンボルトを取り付ける。
- ③ロッド先端側で供回りを防ぎ、ボルトを締め付ける。(締結トルク推奨値 : 29.6N·m)
- ④もう一方のロッドも、同様に取り付ける。

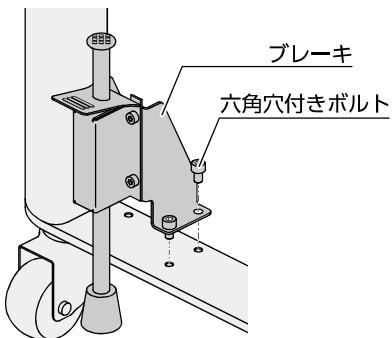


■ブレーキの取り付け

①本体にブレーキを六角穴付きボルト4本で取り付ける。

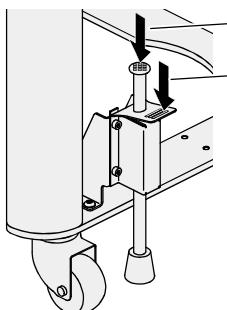


取り付け位置は4ヶ所あります。
使用状況に合わせて取り付けてください。



使用方法

■ブレーキの使用方法



ここを踏むとブレーキが有効になります。

ここを踏むとブレーキが解除されます。



移動するとき以外はブレーキを有効にしてください。

■ロックレバーの使用方法

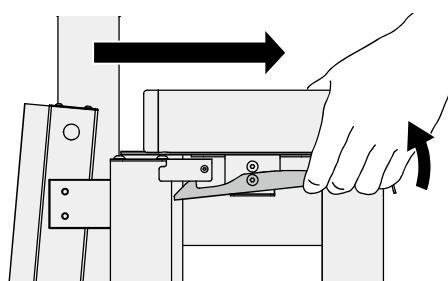
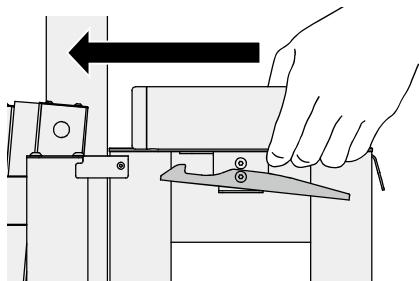
ローテーションワゴンにタイヤリフターを

挿入すると自動でロックされます。

確実にロックされていることを確認してから
タイヤリフターを動かしてください。

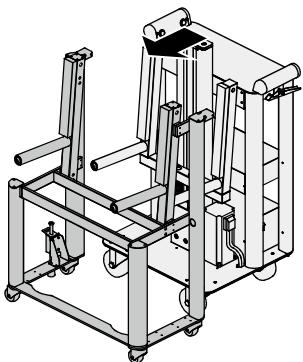
両側のロックレバーを同時に握るとロック解
除されます。

ロック解除されていることを確認してから
タイヤリフターを動かしてください。

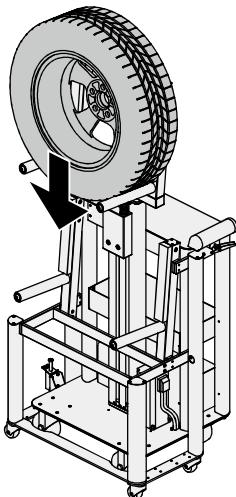


ロック部品に衝撃や無理な力を加えないでください。破損・変形のおそれがあります。

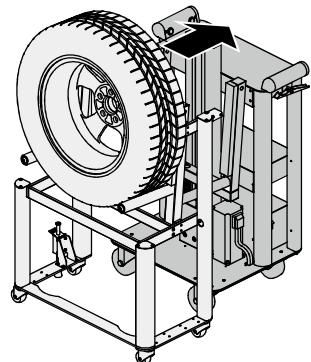
■タイヤ取り外し



①タイヤリフターとローテーションワゴンをロックする。

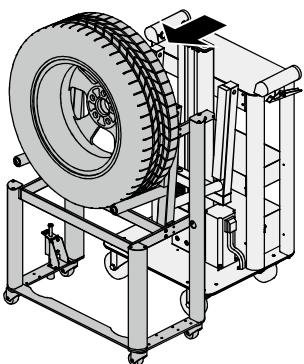


②作業するタイヤの位置まで移動し、リフターを使ってタイヤをおろす。

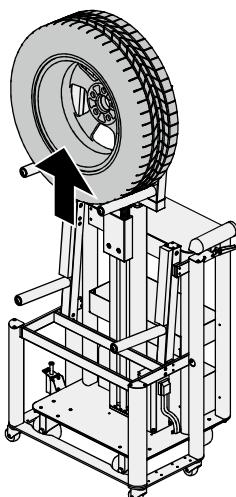


③ロックを解除し、タイヤリフターを移動させる。

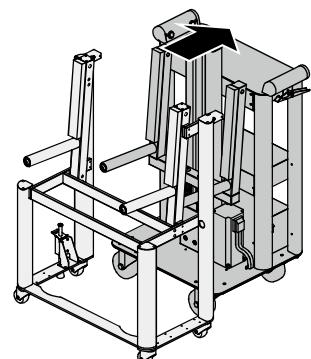
■タイヤ取り付け



①タイヤリフターとタイヤを載せたローテーションワゴンをロックする。



②作業する位置まで移動し、リフターを使ってタイヤを取り付ける。



③ロックを解除し、タイヤリフターを移動させる。



移動させるときはタイヤを持たないでください。

保管方法

タイヤを載せたまま保管しないでください。

移動するとき以外はブレーキをかけてください。

使用後は本体の汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。水分や油、薬品などが付着したまま放置すると錆や塗装の劣化の原因になります。

KTC